

図書部&進路部
からの進路情報
を発信します。

スタートライン

2021年
春号



「進路指導室」を 知っていますか？

本校舎の3番教室と5番教室のあいだに、進路指導室があります。進路指導室は、進路に関する情報の宝庫です。

- ★ 開室時間 毎日 昼食休み 放課後 18時まで（ただし休校日は閉室）
- ★ パソコン3台
進路情報を検索することができます。
- ★ 進路関係の書籍・資料がたくさんあります。
蛍雪時代（受験雑誌）
赤本（各大学の過去問題集）
大学・専門学校の学校案内
就職関係の資料など
- ★ 学習スペース （10席）
- ★ 個別質問スペース
進路指導室は3年生だけでなく、1,2年生も利用できます。

図書館にも、進路に関する本がたくさんあります。

将来の仕事、これからの生き方、小論文の書き方の本など、みなさんの進路をサポートする本をたくさん用意しています。ぜひ、一度図書館にも、足を運んでください。

- (例)
- ★なるには Books（職業関連）
 - ★しごとば見学！シリーズ
 - ★新13歳のハローワーク
 - ★小論文これだけ！
—超基礎編
 - ★英語多読本があります。



読みたい本が見つからなくて困っている人は、このサイトも参考にしてください！

読んで欲しい！おすすめ本！！

スタディサプリ LIBRARY

「自然と人間のサイエンス」「社会と情報のテクノロジー」など、テーマ別におすすめ本が紹介されています。全部で、1144冊。「自分の好き」につながる本が発見できるかもしれません。

<https://shingakunet.com/library/>

『書齋の鍵 父が遺した「人生の奇跡」』

喜多川泰 現代書林

幼い頃から近づきがたい存在だった主人公の父親が亡くなりました。父が主人公に残したのは鍵がかかったままの書齋。書齋の中には何があるのか。父は、自分に何を残したのか。最初は、あまり気乗りしなかった主人公でしたが、少ない手掛かりから、書齋を開けるための鍵を求めて、訪ね歩きます。

鍵の所在を知っている可能性のある人を訪ねていく中で、父親の知らなかった一面を発見し、自分のこれまでの生き方を振り返り、向き合っただけでゆきます。読書は一生の宝物です。読了後、温かい気持ちになれる作品です。

『大学学部調べ』シリーズ

中高生のための学部選びガイド



職業ガイドシリーズで有名な「なるには Books」が大学学部のガイド本を作成しました。教員・学生・卒業生インタビューが収録されているので、それぞれの学部の生の内容がとても分かりやすく説明されています。

卒業後の進路も実際の取材をもとに書かれているので、将来のことも実感しやすい本です。

法学部、外国語学部、獣医学部、経営学部・商学部、医学部、社会学部など、全12冊刊行されています。とても分かりやすい本なので、学部選びで悩んでいる人はご一読ください。